

9月は、説明文・論説文を読み解くうえで大切になる「指示語」と「接続語」の学習をしていきます。テキストの「読む★ナビ」の説明も活用して、それぞれの言葉の働きや使い方をしっかりと覚えて、文章を読む時に役立てられるようにしていきましょう。

また『読む』『書く』ツールでは「文節」「主語と述語」「修飾語」「文図」等の基本的な文法事項について学習していきます。言葉のしくみをしっかりと理解しておきましょう。

宿題用教材の「栄冠への道」は、必ず授業を受講した後で取り組んでください。

「学び直し①」の文章題と「読む」「書く」ツールの問題を中心に、授業で学んだことを確かめて取り組むようにしましょう。問題を解くだけでなく、マル付けとまちがい直しもしっかりとしましょう。

### ◆第1回 説明文 指示語の役割／文節に分ける

指示語の種類や働きを学習します。文章を読む時に指示語が出てきたら見つけられるようになりましょう。まずは、指示語とはどのような言葉なのかを覚えることが大切です。

また、『読む』『書く』ツールでは「文節」という、一文の意味がわかる程度に区切ることについて学びます。これは、主語・述語を正確にとらえる土台となります。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 …… 1・2

「読む」「書く」ツール…… 下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②…… 1～3

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう…… ①・②

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第一回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

### ◆第2回 説明文 指示語が指す内容①／述語

第1回で学習した内容をさらに発展させます。今回は指示語の指す内容に注目して、指示語がどのような内容を指しているのかをおおまかにつかめるようになることが目標です。

また、『読む』『書く』ツールでは「述語」を見つけ、述語の型をとらえることが目標です。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 …… 1・2

「読む」「書く」ツール…… 下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②…… 1～3

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう・・・1～5の問題

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第二回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

### ◆第3回 説明文 指示語が指す内容②／主語と述語

指示語の学習は今回が最後です。指示語の働きをとらえ、指示語の指す内容をつかんだ上で、その内容をわかりやすくまとめられるようになることが目標です。

また、『読む』『書く』ツールでは「主語と述語」の基本を学習します。「主語」や「述語」がどのような働きをする言葉なのかを理解して、文の中から「主語と述語」の型をつかむことが目標です。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題・・・1・2

「読む」「書く」ツール・・・下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②・・・1～3の問題、文章の上段にある指示語の問題

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう・・・①・②

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第三回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

### ◆第4回 説明文 接続語の役割／修飾語

第4回から第7回にかけて「接続語」を学習します。「接続語」とはどのような働きをする言葉なのか、「接続語」にはどのような働きがあるのかを理解しましょう。たくさん種類がありますが、「読む★ナビ」に出てきた①～③・⑦の働きについてはしっかりと覚えておきましょう。

また、『読む』『書く』ツールでは「修飾語」について学びます。今回は「主語」と「述語」を見つけ、修飾語を正確にとらえるようになることが目標です。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題・・・1・2

「読む」「書く」ツール・・・下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②・・・1～5

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう・・・1～5の問題

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

#### 第四回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「シナジー」

#### ◆第5回 説明文 接続語がつなぐ内容①／文のつくり〈文図〉

「接続語」の中でも理由の内容を表すものに注目して学習していきます。

理由を表す接続語は、①「**理由・原因**だから**結果**」という形と、②「**結果**なぜなら**理由・原因**」という形の二つがあることに注意しましょう。

また、『読む』『書く』ツールでは「主語」「述語」「修飾語」のつながりを表す「文図」について取り組みます。「主語」と「述語」のつながりをまず考えてから、「修飾語」がどの言葉をくわしくしているかをとらえるようになることが目標です。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 …… 1・2

「読む」「書く」ツール……下段の問題

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の**2**…… 1・2

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう…… **1**・**2**

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第五回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「シナジー」

9月から後期の授業が始まります。気持ちもあらたにがんばっていきましょう。第1回～第4回の授業で、「小数の計算方法と文章題での利用」を学習します。数を整数から小数に広げることで、さらに算数の世界が広がります。楽しみです。その一方で、大丈夫かな？と心配している皆さんも心配はいりません。整数の計算がもとになりますので、しっかりと取り組んでください。また、第5回からは「規則に関する学び」という分野に取り組んでいくことになります。手に入れた整数と小数の計算方法をもとに算数の世界を広げていきましょう。各回の学習の目安は以下の通りです。

### ◆第1回 小数とかけ算～

小数のかけ算について学びました。筆算で計算するときは、位をそろえる（小数点の位置をそろえる）必要はありませんでした。まずは、整数のかけ算として筆算をして、その後で小数点をつけます。そのとき、かけられる数、かける数を整数にするために移動させたけた数の合計を、整数として計算した積から移動させます。意外と、小数点がそろったときにまちがいがおこりやすいので注意しておきましょう。また、小数点以下の最後の「0」は必ず消しておかないといけません。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

① 「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～③、 知識技術 $\boxed{4}$ ,  $\boxed{5}$ ,  $\boxed{6}$  思考技法 $\boxed{3}$

② 「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・ $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{4}$

学び直し③・・・ $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$

③ 「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法 $\boxed{4}$ ,  $\boxed{5}$

栄冠への道・・・学び直し③ $\boxed{4}$

ひとりで問題と向きあうための準備 $\boxed{3}$

### ◆第2回 小数とわり算①

今回は、小数のわり算の中でも「わり切れる」計算について考えました。問題文に特に指示がないときは、わり切れるまで計算してください。小数のわり算のポイントは「わる数」を整数にするために10倍、100倍、1000倍します。そのときに、必ず「わられる数」も10倍、100倍、1000倍することを忘れないようにしてください。また、小数点以下には0が続いていますので、注意しながら計算をすすめていきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

① 「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～④ 学んだことを使う 知識技術 $\boxed{2}$ ～ $\boxed{5}$  思考技法 $\boxed{2}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・1, 2

学び直し③・・・1, 2, 3, 4

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法1, 4

栄冠への道・・・学び直し③5

ひとりで問題と向きあうための準備3, 4

### ◆第3回 小数とわり算②

今回は、小数のわり算の中でも「わり切れない」計算について考えました。「わり切れない」ときは、①「がい数にする」か、②「あまりを出す」のいずれかです。問題文に指示があるときは、その指示通りに答えないとはいけません。さらに、「あまりを出す」ときは、商は新しい小数点で、余りはもとの小数点で考えることが大切です。注意しながら取り組みましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～③ 知識技術1～5 思考技法1

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・1, 2, 3, 4, 5, 6

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法2, 3, 6

栄冠への道・・・学び直し③1, 2, 3, 4

ひとりで問題と向きあうための準備3

### ◆第4回 小数と四則混合計算・逆算

今回は、四則混合計算と逆算を学びました。整数だけの式であっても、小数が入った式でも「計算する順番の約束」を守ることは同じです。逆算はその順番を逆にたどっていくことで未知数を求めることができます。①②③…と順に番号をふりながら取り組んでいきましょう。また、計算のくふうとしての「分配法則」も学びました。これも整数であっても小数であっても成り立つ法則です。工夫をすることで計算は速く、正確にできますので、積極的に活用しましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～③、 知識技術2～7

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・1, 2, 3, 4, 5

学び直し③・・・4

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法 $\boxed{1}$ ,  $\boxed{4}$ ,  $\boxed{6}$

栄冠への道・・・学び直し③ $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{6}$

ひとりで問題と向きあうための準備 $\boxed{2}$

## ◆第5回 樹形図と順列

条件を満たすものが何通りあるかを表す数を「場合の数」といいます。今回の単元は、答えが必ず整数となり、複雑な計算は必要としないので、よく入試問題でも出題されます。しかし、条件が複雑にしていくと、どんどん難しくなってしまうため、苦手にする人も多い単元です。でも、心配はいりません。くり返し何度も学習していきますので、今回は、樹形図の使い方をしっかりと学びましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

②「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～③、知識技術 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{6}$  思考技法 $\boxed{3}$ ,  $\boxed{5}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・ $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$

学び直し③・・・ $\boxed{1}$ ～ $\boxed{7}$

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法 $\boxed{7}$

栄冠への道・・・学び直し③ $\boxed{8}$ ,  $\boxed{9}$

ひとりで問題と向きあうための準備 $\boxed{7}$

楽しかった夏休みも終わり、いよいよ新学期のスタートです。9月の理科では「地形の変化」「太陽の動き」「地温・気温」について学習します。まだまだ暑いですが、がんばりましょう！

### ◆第1回 川の流れと地形の変化

流れる水の働きと、それによって起こる地形の変化を見てみよう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう
  - ・流水の三作用を理解しよう。
  - ・川の上流から下流の様子を理解しよう。
  - ・流水と代表的な地形を結び付けて理解しよう。
- ②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう
  - ・「本科教室」：オプション探究
  - ・「栄冠への道」：学び直し①、学び直し③
- ③「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

### ◆第2回 太陽の動き

1日の間に太陽はどのように動いていくか、また1年を通して太陽の通り道はどのようになるか考えてみよう。

- ①「本科教室」ここだけは押さえておこう
  - ・太陽の一日の動きとその原理を理解しよう。
  - ・太陽の一年の動きとその原理を理解しよう。
  - ・昼の長さの計算を理解しよう。
  - ・春分・夏至・秋分・冬至の日の太陽の動きとかげの動きを理解しよう。
- ②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう
  - ・「本科教室」：オプション探究
  - ・「栄冠への道」：学び直し①、学び直し③
- ③「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

### ◆第3回 太陽の高さと地温・気温のつながり

太陽の高さが変わると、地温と気温にどのような変化があるか考えてみよう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・気温と地温の変化の原因を理解しよう。
- ・地温や気温の正しいはかり方とその理由を結びつけて考えよう。
- ・地温、気温、太陽高度の変化の特徴をグラフから読み取ってみよう。
- ・百葉箱の仕組みについて理解しよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・「本科教室」：オプション探究
- ・「栄冠への道」：学び直し①、学び直し③

③「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第1回 あたたかく雨の多い南西諸島

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上でweb教室を視聴しましょう。

- ①では、南西諸島の位置について学習します。沖縄島は、台湾やフィリピンなどの外国の方が東京より近いことを確認しましょう。
- ②では、南西諸島の気候（一年中雨が多く暖かい）について学習します。台風の影響をうけやすいところであることも知っておくとよいでしょう。雨温図は今後も出てくるため、3ページを見て読み取り方を確認しておきましょう。
- ③では、南西諸島の農業や観光業、家のつくりについて学習します。とくに昔の家のつくりと今の家のつくりのちがいを比較しておきましょう。

【これもおさえておこう！】

オプション 探求・シナジー

（むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。）

◆第2回 雨の少ない瀬戸内地方

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上でweb教室を視聴しましょう。

- ①では、中国山地と四国山地の位置とまわりの山地のつらなりを確認しましょう。また瀬戸内海の島々や海峡をおさえましょう。
- ②では、テキストにある図や雨温図を確認し、3つの地域の特色をしっかりと理解しましょう。そのとき季節風のはたらきについても確認しておくといよいでしょう。
- ③では、ため池と香川用水を覚えておきましょう。
- ④では、一年中雨の少ない瀬戸内地方ではくだものづくりがさかんになっていることを学習します。また「社会探検」で水産業のようすも確認しておきましょう。

【これもおさえておこう！】

オプション 探求・シナジー

（むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。）

### ◆第3回 琵琶湖と淀川と、人々の暮らし

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上でweb 教室を視聴しましょう。

- ①では、琵琶湖から流れ出す淀川の名前が流域によって変わることを理解しておきましょう。
- ②では、昔から琵琶湖は船などの水運に利用されてきたことを理解しましょう。また明治時代に完成した琵琶湖疏水のはたらきについてもおさえましょう。
- ③では、琵琶湖の水の使われ方や水のごれなどについて学習します。地域によって水の使われ方がちがうことや、琵琶湖の南側がよごれやすいということを理解しておきましょう。

【これもおさえておこう！】

オプション 探求・シナジー

(むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。)